

「第3次健康いるま21計画」に対するご意見と対応  
(地域づくり)

ページ	項目名	ご意見	対応
1	(1)現状と課題	図1の下に示されたグラフの図示説明の部分を大きく示してほしい。	表示を工夫します。
2	(1)現状と課題 (図2, 3)より	スポーツ活動は「自分にあった適度な運動」「消費に見合う栄養摂取」「適度な休養」とセットで健康状態の改善につながると知られている。よって、縦割りではなく、スポーツ教室で栄養・食生活指導を行うなどすることも有効では。スポーツ活動を健康増進に繋がる形での推進が望ましい。食生活改善も、スポーツ活動と関連付け「消費と摂取」とした方がより伝わりやすいと思う。	ご意見ありがとうございます。事業を実施する際に参考にさせていただきます。
2	(1)現状と課題	「～多様な生活スタイルに合わせた～」の多様な生活スタイルとは、具体的にどのようなことか。	独身の方、子育て中の方、定年退職後自分の時間が持てるようになった方などの性別、年代、家族形態、仕事の有無などに応じて生じる生活の違いが考えられます。
2	(2)目標 ②健康を支え守るための環境を整備	「健康を支え守るための環境」とは、(4)の「目標の実現に向けた主な取組み」と、どのように関係づけられるか。	ここでいう環境はソフト面での環境です。地域のきずなが健康に良い影響を与えることから、地域のきずなや助け合いを生かし、地域住民ともに取り組む事業を実施したいと考えています。

ページ	項目名	ご意見	対応
2	(2)目標 ②健康を支え守るための環境を整備	スポーツ・文化・芸術活動への参加が多く、参加希望者も多いことを活用し、イベント参加のインセンティブを用意したらどうか。西武鉄道のハイキングはポイントが累積すると商品券などに交換できる。男性の歩数が伸びているのは多分に西武鉄道のハイキングのおかげであり、同様の手法を考案すれば参加者は増加すると思われる。	ご意見ありがとうございます。市では埼玉県コバトンマイレージに取り組み2年目となりますので、いましばらくは埼玉県の事業を活用し取り組んでいきたいと考えています。
3	(3)目標値 ②健康を守るための環境整備	目標値（平成35年度）が「現状値以上」とありますが、出来たら数値化表現の方が良いと思います。	地域のつながりは年々希薄になることが予測され、今後、現状を維持していくことが難しくなると想定されますので、目標値は「現状値以上」とさせていただきたいと考えています。
3	(4)目標の実現に向けた主な取り組み	年に1度「民児協」の役員会（毎月第1水曜日）でPRをお願いします。 「取り組み」等の話をしてもらえたらと思います。	検討させていただきます。